

令和4年9月

湯梨浜町議会定例会

令和4年度

一般会計補正予算(第4号)参考資料
(歳出予算 事業概要書)

東伯郡湯梨浜町

令和4年度 一般会計補正予算（第4号）

事業概要書 目次

歳出予算

款	項	ページ
2. 総務費		
	1. 総務管理費	1
3. 民生費		
	1. 社会福祉費	8
	2. 児童福祉費	12
4. 衛生費		
	1. 保健衛生費	14
5. 農林水産業費		
	1. 農業費	16
	2. 林業費	24
6. 商工費		
	1. 商工費	26

款	項	ページ
7. 土木費		
	2. 道路橋りょう費	31
9. 教育費		
	1. 教育総務費	33
	2. 小学校費	34
	3. 中学校費	35
	4. 社会教育費	36
10. 公債費		
	1. 公債費	37
11. 災害復旧費		
	1. 公共土木施設災害復旧費	38
	2. 農林水産業施設災害復旧費	40

令和 4年度 001 一般会計
 現年 4号補正

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	01 一般管理費
事業	大 0211 泊支所一般管理臨時経費 (簡略番号：043572)				
事業	中				
事業	細				
事業期間	令 4. 4. 1～令 5. 3. 31	新規・継続	継続	臨・経	臨時
経費区分	経常的経費	事業の種類	未設定		
補助単独区分		目的区分	総-総-庁舎等		

所属		0101014000-0000		町民課 (泊支所)	
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	4,133	1,041	5,174	1,850	3,324
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債	4,100		4,100	
	その他				
	一般財源	33	1,041	1,074	

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性

【事業の概要】
 山陰合同銀行（以下「ごうぎん」という。）が行う泊地域（泊支所敷地内）への屋外設置型ATM（現金自動預け払い機）の設置（移設）及び維持に係る費用を支援する。

【事業の必要性】
 ごうぎんのATMについては、利用者の減少等の理由でその存続が難しい状況にあり、そのATMの廃止は地域住民の日常生活の利便性の低下、また過疎化が進行する要因にもなることから、その存続に向けた取り組みとして必要である。

【事業費】
 補助金 屋外設置型ATMの設置（移設）工事費の 2/3 相当額
 $6,000,000円 \times 2/3 = 4,000,000円$
 補助金 維持費用（ATM設置手数料）の 2/3 相当額
 $50,000円 \times 4ヶ月 (R4.12 \sim R5.3) \times 2/3 = 133,000円$
 合計 $4,000,000円 + 133,000円 = 4,133,000円$

2. 根拠法令

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連

【第4次総合計画】「未来を創造する先駆的なまちづくり」（効率的な行政運営の推進）
【過疎とみなされる区域に係る過疎地域持続的発展計画】「生活環境の整備」（その他）

5. 本年度の計画効果

【本年度の計画】
 泊地域（泊支所敷地内）への屋外設置型ATMの設置（移設）工事費及び維持に係る費用を補助する。

【事業の効果】

①地域住民の日常生活の利便性確保
 ②過疎化の進行を遅らせることができる。
 ③泊支所出納事務の効率化に不可欠

6. 財源の説明

【過疎対策事業債】 4,100千円
【一般財源】 33千円

【事業費内訳】

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	4,133	4,133
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	4,133	4,133

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
地方債	21010102022	過疎対策事業債（泊地域ATM設	4,100

【補助金】

補助金等の名称			
補助基本額		補助率	補助金額

【実施計画】

実施計画	部			実施計画計上額
	章			
	節			
	細節			

02款 01項 01目 021100000事業 泊支所一般管理臨時経費

歳出予算事業概要書

令和 4年度 001 一般会計
現年 4号補正

(単位：千円)

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	06 企画費
事業	大 0052 東郷湖・未来創造会議事業	(簡略番号：031416)			
	中				
	小				
	細				
事業期間	令 4. 4. 1~令 5. 3. 31	新規・継続	継続	臨・経	
経費区分	経常的経費	事業の種類	未設定		
補助単独区分		目的区分	総-総-その他		

所属	0101010800-0000		企画課		
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	△1,922	4,578	2,656		2,656
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	△1,922	4,578	2,656	

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性

【事業の概要】
「天女のふる里づくり」の推進に向け、会議を開催して施策を検討するとともに、桜を中心とした花と緑による東郷湖周の魅力向上を図っていくため、地域おこし協力隊員を1名配置し、3年間かけ、町内の緑化活動推進や情報発信を行っていく。

【補正の必要性】
地域おこし協力隊員（コミュニティ・ガーデナー）を募集しているが、未だ任用に至っていないことでその人件費と活動費に不用額が発生している。

【補正の内容】
地域おこし協力隊員の5ヶ月分（4~8月分）の人件費及び活動費を減額補正するものである。

2. 根拠法令
東郷湖・未来創造会議設置要綱
地域おこし協力隊推進要綱

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連
【第4次総合計画】にぎわいと活力あるまちづくり（観光の振興）

5. 本年度の計画効果
【本年度の計画】
東郷湖周の緑化や天女を活用した観光振興を中心に、計画に基づく取組を実施する。
【事業の効果】
スケジュールを設定し、将来目標へ向けた様々な連携した取組の中で、総合的かつ計画的なまちづくりの推進を図ることができる。

6. 財源の説明
【一般財源】 △1,922千円

【事業費内訳】

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬	△830	△830	16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等	△262	△262	18 負担金、補助及び交付金	△668	△668
04 共済費	△162	△162	19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	△1,922	△1,922

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

【補助金】

補助金等の名称	
補助基本額	補助率 補助金額

【実施計画】

実施計画	部		実施計画計上額
	章		
	節		
	細節		

02款 01項 06目 005200000事業 東郷湖・未来創造会議事業

歳出予算事業概要書

令和 4年度 001 一般会計
現年 4号補正

(単位：千円)

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	15 諸費
事業	大 0040 国庫支出金返還金 (健康推進課)	(簡略番号：019921)			
	中				
	小				
	細				
事業期間	令 4. 9. 29～令 5. 3. 31	新規・継続	新規	臨・経	臨時
経費区分	経常的経費	事業の種類	未設定		
補助単独区分		目的区分	総-総-その他		

		所属	0101014500-0000	健康推進課	
財源内訳	区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額 補正後の予算残額
	事業費	5,752		5,752	5,752
	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	5,752		5,752	

【事業概要】
1. 事業の概要と必要性
【事業の概要】
「令和3年度感染症予防事業費等国庫負担（補助）金」及び「令和3年度新型コロナウイルスワクチン接種対策費負担金等」について、実績額に基づき差額を返還するもの。
【補正の必要性】
令和3年度の国庫負担（補助）金について、交付決定（受入）額と実績額との差額を返還するもの。
【補正の内容】
①感染症予防事業費等国庫負担（補助）金
交付決定額： 1,473千円（風しん：1,447千円、新たなステージ：26千円）
実績額： 558千円（風しん：544千円、新たなステージ：14千円）
返還額： 915千円（風しん：903千円、新たなステージ：12千円）
※風しん：緊急風しん抗体検査等事業
※新たなステージ：新たなステージに入ったがん検診の総合支援事業
②新型コロナウイルスワクチン接種対策費負担金等
交付決定・受入済額：123,693千円
(R2繰越分負担金：59,063千円、R3負担金：24,990千円、R3(R2繰越分)補助金：39,640千円)
実績額：118,856千円
(R2繰越分負担金：59,063千円、R3負担金：21,834千円、R3(R2繰越分)補助金：37,959千円)
返還額：4,837千円
(R2繰越分負担金：0千円、R3負担金：3,156千円、R3(R2繰越分)補助金：1,681千円)

2. 根拠法令
3. 用地の状況
4. 基本計画との関連
5. 本年度の計画効果
6. 財源の説明
【一般財源】 5,752千円
(風しん：903千円、新たなステージ：12千円、新型コロナ4,837千円)

【事業費内訳】

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料	5,752	5,752
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費			合計	5,752	5,752
15 原材料費					

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

【補助金】

補助金等の名称	補助基本額	補助率	補助金額

【実施計画】

実施計画	部		実施計画計上額
	章		
	節		
	細節		

02款 01項 15目 004000000事業 国庫支出金返還金 (健康推進課)

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	15 諸費
事業	大 0046 国庫支出金返還金 (総合福祉課)	(簡略番号：031353)			
	中				
	細				
事業期間	令 4. 9. 29～令 5. 3. 31	新規・継続	新規	臨・経	臨時
経費区分	経常的経費	事業の種類	未設定		
補助単独区分		目的区分	総-総-その他		

所属		0101014100-0000	総合福祉課		
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	26,906		26,906		26,906
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	26,906		26,906	

【事業概要】	
1. 事業の概要と必要性 【事業の概要】 【補正の必要性】 令和3年度国庫負担金・補助金について実績により返還金を計上するもの 【補正の内容】 ○主なもの(返還額が1,000千円以上のもの) ・障害者自立支援給付費国庫負担金返還金(国庫負担割合1/2) 受入済額 181,992,028円-所要額 176,091,459円=返還額 5,900,569円 ・生活保護費国庫負担金返還金(国庫負担割合3/4) 受入済額 102,388,875円-所要額 93,806,971円=返還額 8,581,904円 ・子育て世帯生活支援特別給付金返還金(国庫負担割合10/10) 受入済額 31,091,000円-所要額 21,695,000円=返還額 9,396,000円 ・新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金返還金(国庫補助金10/10) 受入済額 2,098,000円-所要額 952,000円=返還額 1,146,000円	
2. 根拠法令 障害者総合支援法・児童扶養手当法・児童福祉法・母子寡婦福祉法・生活保護法・生活困窮者自立支援法	
3. 用地の状況	
4. 基本計画との関連	
5. 本年度の計画効果	
6. 財源の説明 一般財源 26,906千円	

【事業費内訳】					
節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料	26,906	26,906
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	26,906	26,906

【特定財源の内訳】			
財源	科目コード	科目名称	今回補正額

【補助金】			
補助金等の名称			
補助基本額		補助率	補助金額

【実施計画】			
実施計画	部		実施計画計上額
	章		
	節		
	細節		

02款 01項 15目 004600000事業 国庫支出金返還金 (総合福祉課)

歳出予算事業概要書

令和 4年度 001 一般会計
 現年 4号補正

(単位：千円)

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	15	諸費
事業	大	0050	県支出金返還金 (健康推進課)					(簡略番号：002434)
事業	中							
事業	小							
事業	細							
事業期間	令 4. 9. 29～令 5. 3. 31			新規・継続	新規	臨・経	臨時	
経費区分	経常的経費			事業の種類	未設定			
補助単独区分				目的区分	総-総-その他			

所属		0101014500-0000	健康推進課			
区分	事業費	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
財源内訳	国庫支出金	346		346		346
	県支出金					
	地方債					
	その他					
	一般財源	346		346		

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性

【事業の概要】
 「令和3年度健康増進事業費補助金」及び「令和3年度鳥取県市町村自死対策強化交付金」について、実績額に基づき差額を返還するもの。

【補正の必要性】
 令和3年度の県補助（交付）金について、交付決定額と実績額との差額を返還するもの。

【補正の内容】

①健康増進事業費補助金
 交付決定額：908千円
 実績額：568千円
 返還額：340千円

②鳥取県市町村自死対策強化交付金
 交付決定額：30千円
 実績額：24千円
 返還額：6千円

2. 根拠法令

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連

5. 本年度の計画効果

6. 財源の説明

【一般財源】 346千円
 (健康増進事業費補助金 340千円、鳥取県市町村自死対策強化交付金 6千円)

【事業費内訳】

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料	346	346
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	346	346

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

【補助金】

補助金等の名称	
補助基本額	補助率 補助金額

【実施計画】

実施計画	部		実施計画 計上額
	章		
	節		
	細節		

02款 01項 15目 005000000事業 県支出金返還金 (健康推進課)

令和 4年度 001 一般会計
 現年 4号補正

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	01 社会福祉総務費
事業	大 0285 生活困窮者自立支援金支給事業 (簡略番号：042555)				
	中				
	小				
	細				
事業期間	令 4. 4. 1～令 5. 3. 31	新規・継続	継続	臨・経	臨時
経費区分	経常的経費	事業の種類	未設定		
補助単独区分	補助事業	目的区分	民一社会福祉費		

所属	0101014100-0000	総合福祉課				
区分	事業費	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
財源内訳	国庫支出金	1,160	2,092	3,252	885	2,368
	県支出金	1,160	2,091	3,251		
	地方債					
	その他					
	一般財源					
			1	1		

【事業概要】
 1. 事業の概要と必要性
【事業概要】 新型コロナウイルス感染症の影響により生活福祉資金の特例貸付を受けている生活困窮世帯に対して、その生活費を支え、就労あるいは円滑に生活保護の受給へつなげるため、3か月間この支援金を支給する。
 ・収入要件 申請時の世帯全員の収入が、市町村民税均等割非課税相当の収入の1/12と住宅扶助基準額の合計額を超えないこと。
 ・資産要件 預貯金が収入要件の6倍以下(ただし100万円以下)
 ・求職等要件 ①月1回以上、自立相談支援機関の面接等の支援を受ける
 ②月1回以上、公共職業安定所で職業相談等を受ける
 ③月1回以上、求人先へ応募を行う又は求人先の面接を受ける
 ・支給額(月額) 1人世帯6万円、2人世帯8万円、3人以上世帯10万円
 ・支給期間 3か月、条件を満たせば再支給3か月間あり ・申請期間 R4.9月末まで
【補正の必要性】
 新型コロナウイルス感染症の影響により収入減となった者に対する自立支援金の支給要件である求職活動要件が緩和され、申請期限がR4.9月末まで延長されたため
【補正の内容】
 扶助費 1,160千円
 2. 根拠法令
 生活困窮者自立支援法
 3. 用地の状況
 4. 基本計画との関連
【第4次湯梨浜町総合計画】 共に支え合う町民が主役のまちづくり
 5. 本年度の計画効果
【本年度の計画効果】
 ・支給見込 1人世帯 60,000円×18か月(4世帯) = 1,080,000円
 2人世帯 80,000円×4か月(2世帯) = 320,000円
 3人以上世帯 100,000円×18か月(3世帯) = 1,800,000円 計 3,200,000円
 ・自立支援金を給付することにより、当面の生活費を支えることができる。
 6. 財源の説明
【国庫補助金】 1,160千円

【事業費内訳】

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費	1,160	1,160
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	1,160	1,160

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	14020201415	新型コロナウイルス感染症セー	1,160

【補助金】

補助金等の名称	新型コロナウイルス感染症セーフティネット強化交付金				
補助基本額	1,160	補助率	100.0%	補助金額	1,160

【実施計画】

実施計画	部			実施計画計上額
	章			
	節			
	細節			

03款 01項 01目 028500000事業 生活困窮者自立支援金支給事業

歳出予算事業概要書

令和 4年度 001 一般会計
現年 4号補正

(単位：千円)

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	01 社会福祉総務費
事業	大 0290 光熱費助成事業 (簡略番号：043828)				
	中				
	小				
	細				
事業期間	令 4. 6. 21～令 5. 3. 31	新規・継続	継続	臨・経	臨時
経費区分	経常的経費	事業の種類	未設定		
補助単独区分	補助事業	目的区分	民一社会福祉費		

所属		0101014100-0000		総合福祉課	
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	18,680	13,455	32,135	1,822	30,314
財源内訳	国庫支出金		6,979	6,979	
	県支出金	9,275	6,475	15,750	
	地方債				
	その他				
	一般財源	9,405	1	9,406	

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性

【事業の概要】
生活困窮世帯等（生活保護・児童扶養手当・特別児童扶養手当・特別障害者手当・障がい児福祉手当受給世帯、令和4年度住民税非課税世帯）に対して、光熱費助成を継続実施し、1世帯14,000円助成する。財源は、県補助金1/2を充当する。

【補正の必要性】
電気代等の高騰が継続している状況を踏まえ、生活困窮者に対する光熱費助成を継続実施することにより、切れ目のない生活支援を行うため必要である。

【補正の内容】
事業費 18,550千円、事務費 130千円

2. 根拠法令
鳥取県物価高騰に係る生活困窮世帯支援事業補助金交付要綱

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連
【第4次総合計画】 共に支え合う町民が主役のまちづくり

5. 本年度の計画効果
【本年度の計画】
生活困窮世帯等1,500世帯に、電気料金上昇分の光熱費を助成する。
7,000円（3か月分）×1,500世帯=10,500,000円
再支給 14,000円（6か月分）×1,500世帯=21,000,000円 計31,500,000円
【事業効果】
電気料金上昇分の光熱費助成を継続実施することにより、切れ目のない生活支援を行うことができる。

6. 財源の説明
【県支出金】 9,275千円（物価高騰に係る生活困窮世帯支援事業補助金）
【一般財源】 9,405千円

【事業費内訳】

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費	18,550	18,550
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	80	80	25 寄附金		
11 役務費	50	50	26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	18,680	18,680

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
都道府県支出金	15020201210	光熱費助成事業県補助金	9,275

【補助金】

補助金等の名称	物価高騰に係る生活困窮世帯支援事業補助金		
補助基本額	18,550	補助率	50.0%
		補助金額	9,275

【実施計画】

実施計画	部		実施計画計上額
	章		
	節		
	細節		

03款 01項 01目 029000000事業 光熱費助成事業

歳出予算事業概要書

令和 4年度 001 一般会計
 現年 4号補正

(単位：千円)

款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	04	老人福祉費
事業	大	0166	地域介護・福祉空間整備等施設整備交付金 (簡略番号：036446)					
	中							
	小							
事業期間	令 4. 4. 1～令 5. 3. 31		新規・継続	継続		臨・経	臨時	
経費区分	経常的経費		事業の種類	未設定				
補助単独区分			目的区分	民一老人福祉費				

		所屬	0101014200-0000		長寿福祉課	
財 源 内 訳	区 分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
	事業費	193	8,725	8,918		8,918
	国庫支出金	193	8,725	8,918		
	県支出金					
	地方債					
	その他					
	一般財源					

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性
 - 【事業概要】
 防災、減災対策を推進する施設及び設備等の整備事業により防災体制の強化を図る高齢者施設に対して、整備事業の費用を助成するものである。
 (補助率：国10/10 上限773万円)
 - ・対象施設：グループホーム信生ゆりはまの里、グループホームル・サンテリオン東郷
 - 【補正の必要性】高齢者施設の防災体制の強化を図るために必要である。
 - 【補正の内容】整備内容の変更及び資材価格高騰による工事費（193千円）の増額
2. 根拠法令
 - 地域介護・福祉空間整備等施設整備交付金及び地域介護・福祉空間整備推進交付金交付要綱
 - 地域介護・福祉空間整備等施設整備交付金及び地域介護・福祉空間整備推進交付金実施要綱
 - 湯梨浜町補助金等交付規則
3. 用地の状況
4. 基本計画との関連
 - 【第4次湯梨浜町総合計画】共に支え合う町民が主役のまちづくり（福祉施策の推進）
 - 【第8期湯梨浜町介護保険事業計画・高齢者福祉計画】
5. 本年度の計画効果
 - グループホーム信生ゆりはまの里 【整備内容の変更。補助金額変更なし】
 当初予算時：非常用自家発電設備整備 工事費13,420,000円×10/10 上限額773万円
 変更後：冷暖房設備の改修 工事費11,000,000円×10/10 上限額773万円
 変更理由：入居者の熱中症対策等のため、老朽化により不具合のある冷暖房設備の改修工事を優先して実施する。
 - グループホームル・サンテリオン東郷【資材価格高騰による工事費の増額】
 整備内容：水害対策強化事業（玄関止水壁取付工事）
 当初予算時：工事費995,500円×10/10
 変更後：工事費1,188,000円×10/10 補正額：193,000円
- 【事業効果】
 高齢者施設の防災体制を強化することで、施設利用者の安全を確保することができる。
6. 財源の説明
 - 【国庫支出金】地域介護・福祉空間整備等施設整備交付金 193千円

【事業費内訳】

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01			16		
02			17		
03			18	193	193
04			19		
05			20		
06			21		
07			22		
08			23		
09			24		
10			25		
11			26		
12			27		
13			予備費		
14					
15			合計	193	193

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	14020201414	地域介護・福祉空間整備等施設	193

【補助金】

補助金等の名称	地域介護・福祉空間整備等施設整備交付金		
補助基本額	193	補助率	100.0%
		補助金額	193

【実施計画】

実施 計画	部		実施計画 計上額
	章		
	節 細節		

03款 01項 04目 016600000事業 地域介護・福祉空間整備等施設整備交付金

歳出予算事業概要書

令和 4年度 001 一般会計
 現年 4号補正

(単位：千円)

款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	01 児童福祉総務費
事業	大 0213 障がい児通所施設給付事業 (簡略番号：032475)	中		細	
事業期間	令 4. 4. 1~令 5. 3. 31	新規・継続	継続	臨・経	経常
経費区分	経常的経費	事業の種類	未設定		
補助単独区分		目的区分	民一児一その他		

所屬	0101010500-0000	子育て支援課			
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	32,436	42,864	75,300	25,121	50,180
財源内訳	国庫支出金	16,217	21,320	37,537	
	県支出金	8,108	10,660	18,768	
	地方債				
	その他				
	一般財源	8,111	10,884	18,995	

【事業概要】	
<p>1. 事業の概要と必要性 【事業の概要】障がいを持った児童に、障害児支援利用計画に基づく障がい児通所支援(児童発達支援、医療型児童発達支援、放課後等デイサービス、保育所等訪問支援)の給付決定、給付費等の支給を行うもの。 ・通所給付費、相談支援給付費は審査、請求事務を全て国保連へ委託。 ・通所医療費は加入保険ごとに国保連と社保診療報酬支払基金へ支払い。 【補正の必要性】地域で生活する障がい児の健やかな育成を支援するために必要である。 ※利用者が増加したことが増額要因である。(9人増加) 【補正の内容】扶助費32,436千円増額補正を行う。</p> <p>2. 根拠法令 児童福祉法、児童福祉法施行規則</p> <p>3. 用地の状況</p> <p>4. 基本計画との関連 【第4次総合計画】「共に支え合う 町民が主役のまちづくり」(福祉施策の推進) 【第2期子ども・子育て支援事業計画】「子育てをしているすべての家庭を支える環境づくり」(障がい児のいる家庭の子育て支援)</p> <p>5. 本年度の計画効果 【補正の計画】新規申請者増加による増額補正を行う。 (R3からの継続:62人+R4新規:16人 計78人) <当初予算計上時:継続65人+新規4人 計69人> 【補正の効果】通所により生活能力向上訓練、社会との交流促進支援、集団生活への適応支援を行うことにより、障がいをお持ちの親子の困り感を減少させることができる。</p> <p>6. 財源の説明 【国庫支出金】障がい児通所給付費等負担金 16,217千円 【県支出金】障がい児通所給付費等負担金 8,108千円 【一般財源】 8,111千円 (補助率:国1/2、県1/4、町1/4)</p>	

【事業費内訳】					
節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費	32,436	32,436
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	32,436	32,436

【特定財源の内訳】			
財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	14010102413	障がい児通所給付費等負担金	16,217
都道府県支出金	15010203407	障がい児通所給付費等負担金	8,108

【補助金】					
補助金等の名称 障がい児通所給付費等負担金					
補助基本額	32,436	補助率	75.0%	補助金額	24,325

【実施計画】					
実施計画	部			実施計画計上額	
	章				
	節				
	細節				

03款 02項 01目 021300000事業 障がい児通所施設給付事業

令和 4年度 001 一般会計
 現年 4号補正

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	02 児童措置費
事業	大 0232 保育士・幼稚園教諭等処遇改善臨時特例事業 (簡略番号：043692)				
事業	中				
事業	小				
事業	細				
事業期間	令 4. 4. 1～令 5. 3. 31	新規・継続	継続	臨・経	臨時
経費区分	経常的経費	事業の種類	未設定		
補助単独区分		目的区分	民一見一保育所		

所属	0101010500-0000		子育て支援課		
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	△2,018	3,710	1,692	1,692	1
財源内訳	国庫支出金	△2,018	3,709	1,691	
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源				
		1		1	

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性
 【事業の概要】令和3年度「コロナ克服・新時代開拓のための経済対策」において、令和4年2月から9月までの間、保育士・幼稚園教諭等に対して処遇改善を行う町内民営保育施設に対し、国の基準に基づいて賃上げ効果が継続される取組(収入を3%程度引き上げるための措置)を行うことを前提として、必要とする経費を補助する。
 【補正の内容】ながせこども園から事業実施しない旨の申出により、全額減額補正を行う負担金、補助及び交付金△2,018千円

2. 根拠法令
 保育士等処遇改善臨時特例交付金交付要綱、保育士・幼稚園教諭等処遇改善臨時特例事業実施要綱

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連

5. 本年度の計画効果
 【補正の計画】ながせこども園から申出により、事業実施しないこととなったため、全額減額する(△2,018,580円)

6. 財源の説明
 【国庫支出金】保育士等処遇改善臨時特例交付金 △2,018千円(補助率：国10/10)

【事業費内訳】

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	△2,018	△2,018
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	△2,018	△2,018

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	14020202046	保育士等処遇改善臨時特例交付	△2,018

【補助金】

補助金等の名称	保育士等処遇改善臨時特例交付金		
補助基本額	2,018	補助率	100.0%
		補助金額	2,018

【実施計画】

実施計画	部		実施計画計上額
	章		
	節		
	細節		

03款 02項 02目 023200000事業 保育士・幼稚園教諭等処遇改善臨時特例事業

歳出予算事業概要書

令和 4年度 001 一般会計
 現年 4号補正

(単位：千円)

款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	04 母子保健費
事業	大 0215 産後ケア事業 (簡略番号：037152)	中		細	
事業期間	令 4. 4. 1～令 5. 3. 31	新規・継続	継続	臨・経	臨時
経費区分	経常的経費	事業の種類	未設定		
補助単独区分		目的区分	衛一保一その他		

所属	0101010500-0000	子育て支援課			
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	618	249	867	209	659
財源内訳	国庫支出金	587	86	673	
	県支出金	124	50	174	
	地方債				
	その他		7	7	
	一般財源	△93	106	13	

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性
 【事業の概要】強い育児不安や家族等から産後の支援が得られない母に対し、医療機関委託や助産師、ヘルパー訪問により様々な方法で個別に心身のケアや育児のサポートを行う・産後ケア事業：①訪問型②デイサービス型③宿泊型・産後ヘルパー派遣事業
 産後ケア利用料無償化事業：個人負担額を助成することで無償で事業が利用できる。
 【補正の必要性】核家族や実家が遠方等により育児支援が薄く、不安が強い産婦へ、産後等に必要なケアを提供し身体的、精神的負担を軽減することにより、児童虐待予防につながる必要がある。産後ケア利用料無償化事業は支援が必要な産婦が経済的にも安心して利用するために必要。
 【補正の内容】委託料618千円増額補正を行う。

2. 根拠法令
 湯梨浜町産前産後ヘルパー派遣事業実施要綱、湯梨浜町産後ケア事業実施要綱

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連
 【第4次総合計画】共に支え合う 町民が主役のまちづくり(福祉施策の推進)
 【子ども・子育て支援事業計画】子育てをしているすべての家庭を支える環境づくり
 【地方創生総合戦略】安心して暮らせるまち(子育て環境の推進)

5. 本年度の計画効果
 【補正の計画】産後ケア事業(デイサービス型、宿泊型)の利用者が今年度は大幅に増加する見込み。家庭環境が複雑で要支援家庭の出産が多いため、育児支援のためにサービスを提供する。
 ○デイサービス型実績見込み90件(当初10件)、宿泊型実績見込み26件(当初4件)
 【補正の効果】産前産後の不安や育児による身体的・精神的負担の軽減を図ることにより、児童虐待の未然防止を図る。

6. 財源の説明
 【国庫支出金】母子保健医療対策等総合支援事業(産後ケア事業)587千円(補助率：国1/2、町1/2)
 【県支出金】産後ケア無償化事業補助金 124千円
 【一般財源】△93千円

【事業費内訳】

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料	618	618	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	618	618

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	14020301019	母子保健医療対策等総合支援事業	587
都道府県支出金	15020301231	産後ケア無償化事業補助金	124

【補助金】

補助金等の名称	母子保健医療対策等総合支援事業		
補助基本額	1,174	補助率	50.0%
		補助金額	587

【実施計画】

実施計画	部		実施計画計上額
	章		
	節		
	細節		

04款 01項 04目 021500000事業 産後ケア事業

令和4年度 001 一般会計
 現年 4号補正

歳出予算事業概要書

(単位: 千円)

款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	05 保健対策費
事業	大 0129 ウオーキングリゾート推進事業	(簡略番号: 035650)			
	中				
	小				
	細				
事業期間	令 4. 4. 1~令 5. 3. 31		新規・継続	継続	臨・経 臨時
経費区分	経常的経費		事業の種類	未設定	
補助単独区分	単独事業		目的区分	衛一保一その他	

所属		0101014500-0000 健康推進課			
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	170	1,430	1,600		1,600
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	170	1,430	1,600	

【事業費内訳】					
節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	170	170
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	170	170

【特定財源の内訳】			
財源	科目コード	科目名称	今回補正額

【補助金】			
補助金等の名称			
補助基本額		補助率	補助金額

【実施計画】				
実施計画	部			実施計画計上額
	章			
	節			
	細節			

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性
 【事業の概要】
 令和2年度にウオーキングを通じて集客力の高い韓国済州オルレと「友情の道」協定を締結。本町においても、ウオーキングリゾートとしてインバウンドを推進するため、済州オルレウオーキングフェスティバルでのPRなどにより、さらなる交流と将来的な交流人口の拡大を図るもの。
 【補正の必要性】
 新型コロナウイルス感染症による渡航制限により、人的交流が実施できていない状況であったが、今年度の済州オルレウオーキングフェスティバルは、新型コロナウイルス感染流行前の方式で開催を予定。本町が取り組むウオーキングリゾートの推進を図るため、町民がイベントに参加するための費用を一部助成するもの。
 済州オルレウオーキングフェスティバル
 期間：2022年11月3日（木）～5日（土）／延3日間
 【補正の内容】
 海外渡航費の一部助成（3分の1） @34,000円×5人 = 170,000円
 ※その他、（公財）鳥取県国際交流財団助成金を活用予定

2. 根拠法令

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連
 【第4次総合計画】共に支え合う 町民が主役のまちづくり（保健・医療・健康づくりの充実）
 【まち・ひと・しごと創生総合戦略】活力ある元気なまち

5. 本年度の計画効果
 【本年度の計画】
 交流事業として済州オルレ関係者を招へい 済州オルレウオーキングフェスティバルに参加、相互PR 将来的な交流の在り方を継続協議、検討 ほか
 【事業の効果】
 ウオーキングを通じて、町が目指すウオーキングリゾートの推進を図ることができる。

6. 財源の説明
 【一般財源】 170千円

04款 01項 05目 012900000事業 ウオーキングリゾート推進事業

歳出予算事業概要書

令和 4年度 001 一般会計
 現年 4号補正

(単位：千円)

款	05 農林水産業費	項	01 農業費	目	01 農業委員会費
事業	大 0010 農業委員会経常経費 (簡略番号：008617)				
	中				
	小				
	細				
事業期間	令 4. 4. 1～令 5. 3. 31	新規・継続	継続	臨・経	経常
経費区分	経常的経費	事業の種類	未設定		
補助単独区分		目的区分	農一業一農業農村整備		

所属	0101012300-0000	農業委員会			
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	334	1,545	1,879	45	1,835
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金	291	241	532	
	地方債				
	その他				
	一般財源	43	1,304	1,347	

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性
 タブレットの導入
【目標地図素案の作成】
 ○令和4年3月に国が示した新たな人・農地関連政策では、農業委員会は、農地バンク、JA、土地改良区等の協力を得て将来の農地の効率的な利用に関する地域計画の目標地図の素案を作成
 ○素案の作成に当たっては、出し手・受けて等の意向を把握し、地図上で表示した現状地図の作成が必要。
 ○最新の情報を反映した現状地図の作成には、推進委員等がタブレットを活用し、農地の現状把握と農地所有者の意向等の情報を迅速かつ効率的に収集することが極めて有効であることから、すべての農業委員会へタブレット導入を国が推進しているもの。

2. 根拠法令
 農業委員会等に関する法律・農地法・農業経営基盤強化促進法など

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連

5. 本年度の計画効果
【今後のタブレット利用】
 ○タブレットの活用により、遊休農地の利用状況調査の効率的な実施のほか、活動記録簿についても連動して記録できるようにし（予定）、事務局の負担を軽減
 ○今後の農業委員会業務においては、農業委員会サポートシステムと連携したタブレットの活用

6. 財源の説明
【補助金】 農業委員会による情報収集等業務効率化支援事業 216千円
 農地利用最適化交付金 75千円
【一般財源】 43千円

【事業費内訳】

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費	217	217
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	41	41	25 寄附金		
11 役務費	43	43	26 公課費		
12 委託料	33	33	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	334	334

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
都道府県支出金	15020401001	農業委員会補助金	291

【補助金】

補助金等の名称	業務効率化支援事業、農地利用最適化交付金		
補助基本額	291	補助率	100.0%
		補助金額	291

【実施計画】

実施計画	部			実施計画計上額
	章			
	節			
	細節			

05款 01項 01目 001000000事業 農業委員会経常経費

歳出予算事業概要書

令和 4年度 001 一般会計

現年 4号補正

(単位：千円)

款	05	農林水産業費	項	01	農業費	目	03	農業振興費	所属	0101012200-0000	産業振興課(農林水産)	
事業	大	0089	機構中間保有地再生活用事業		(簡略番号：043866)							
	中											
	細											
事業期間	令 4. 9. 29～令 5. 3. 31		新規・継続		新規		臨・経		臨時			
経費区分	経常的経費		事業の種類	未設定								
補助単独区分			目的区分	農一業一農業農村整備								

【事業費内訳】

財源内訳	区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
財源内訳	事業費	1,989		1,989		1,989
	国庫支出金					
	県支出金	994		994		
	地方債					
	その他					
	一般財源	995		995		

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	1,989	1,989
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	1,989	1,989

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
都道府県支出金	15020401444	機構中間保有地再生活用事業	994

【補助金】

補助金等の名称	鳥取県農地中間管理機構支援対策事業費補助金		
補助基本額	1,989	補助率	50.0%
補助金額	995		

【実施計画】

実施計画	部		実施計画計上額
	章		
	節		
	細節		

05款 01項 03目 008900000事業 機構中間保有地再生活用事業

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性

【事業の概要】
鳥取県農業農村担い手育成機構が、人・農地プランの中心経営体への集積を目的に、中間管理権を設定した荒廃農地の再生を行う場合に要する経費を支援する。

【補正の必要性】
農業者の高齢化及び後継者不足が課題となる中、担い手への農地集積・集約化の更なる推進を図るため、荒廃農地の再生・活用を支援する必要がある。

【補正の内容】
1,988,455円(県1/2、町1/2)山田谷水田圃場の整備(93a)

2. 根拠法令
機構中間保有地再生活用事業実施要領
県農地中間管理機構支援対策事業費補助金交付要綱
湯梨浜町農林水産業間接補助金交付要綱

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連
【第4次総合計画】にぎわいと活力あるまちづくり(魅力とやりがいのある農林水産業)

5. 本年度の計画効果
【本年度の計画】
人・農地プラン中心経営体が栽培を予定している山田谷荒廃農地4筆の再生を行う。
【事業の効果】
集落農地の維持が図られる。

6. 財源の説明
【県支出金】994千円
【一般財源】995千円

歳出予算事業概要書

令和 4年度 001 一般会計

現年 4号補正

(単位：千円)

款	05 農林水産業費	項	01 農業費	目	03 農業振興費
事業	大 0131 特産果物生産振興事業 (簡略番号：040722)	中		細	
事業期間	令 4. 4. 1~令 5. 3. 31	新規・継続	継続	臨・経	経常
経費区分	経常的経費	事業の種類	未設定		
補助単独区分		目的区分	農一業一その他		

所属	0101012200-0000	産業振興課 (農林水産)				
区分	事業費	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
財源内訳	国庫支出金	2,963	1,968	4,931		4,931
	県支出金		543	543		
	地方債					
	その他					
	一般財源	2,963	1,425	4,388		

【事業概要】
 1. 事業の概要と必要性
【事業の概要】
 町特産品である施設園芸品目と梨の生産拡大を目指し、生産者の負担軽減のための施設整備等を支援し、特産地としての維持と生産振興を図る。
【補正の必要性】
 梨、ブドウ、メロン、スイカ、ほうれん草、それぞれの部会で取りまとめたところ、当初の予算額以上の要望があり、予算を増額し特産農産物の生産基盤を強化する必要がある。
【補正の内容】
 (必要額) 4,931千円－(予算額) 1,968千円=2,963千円(補正予算額)
 内訳
 ・スイカ 被覆材交換 (1/2) 2件 補助381千円
 ・梨 被覆材張替 (1/2) 5件、ハウス改修等 (1/3) 2件 補助1,180千円
 ・ぶどう 被覆材張替 (1/2) 14件、苗資材 (2/3) 2件、改修 (1/3) 2件 補助2,564千円
 ・ほうれん草 被覆材張替 (1/2) 4件 補助623千円
 ・メロン 被覆材張替 (1/2) 2件 補助118千円
 ・認定農業者 苗資材 (2/3) 1件 補助65千円

2. 根拠法令
 町特産農産物生産振興事業補助金交付要綱

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連
【第4次総合計画】にぎわいと活力あるまちづくり (魅力とやりがいのある農林水産業)
【地方創生総合戦略】基本目標 I 活気ある元気なまち (農林水産業の振興)

5. 本年度の計画効果
【本年度の計画】
 特産農産物の生産振興 (国や県の補助事業の対象にならない事業) を図る。
【補正の効果】
 特産農産物の生産者の労力軽減による生産設備を支援し、営農継続できる体制を築き、合わせて担い手の育成も図りながら産地の活力強化を図る。

6. 財源の説明
【一般財源】2,963千円

【事業費内訳】

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	2,963	2,963
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	2,963	2,963

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

【補助金】

補助金等の名称	補助基本額	補助率	補助金額

【実施計画】

実施計画	部	実施計画計上額
	章	
	節	
	細節	

歳出予算事業概要書

令和 4年度 001 一般会計
 現年 4号補正

(単位：千円)

款	05	農林水産業費	項	01	農業費	目	03	農業振興費
事業	大	0298 鳥取梨生産振興事業 (簡略番号：035368)						
	中							
	小							
事業期間	令 4. 4. 1～令 5. 3. 31		新規・継続	継続	臨・経	臨時		
経費区分	経常的経費		事業の種類					未設定
補助単独区分			目的区分	農一業一農業農村整備				

		所属	0101012200-0000		産業振興課 (農林水産)	
財 源 内 訳	区 分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
	事業費	4,996	12,244	17,240		17,240
	国庫支出金					
	県支出金	3,713	11,446	15,159		
	地方債					
	その他					
	一般財源	1,283	798	2,081		

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性
【事業の概要】
 梨生産地を維持発展させていくため、県の特別対策事業対象 (二十世紀梨、新甘泉、王秋) への新植・改植、それに伴う園地整備 (果樹棚、かん水施設などの導入)、防除用機械の導入などを支援する。
【補正の必要性】
 梨産地を維持発展させていくため、新甘泉等の新品種の生産拡大と併せて、本町基幹品種「二十世紀梨」の面積維持、拡大への転換を図る必要がある。
【補正の内容】
 変更後の補助金として新甘泉特別対策事業10,567千円、ジョイント栽培拡大事業2,575千円、低コスト・体制強化事業4,099千円、合計17,240千円
 必要額17,240千円 - 予算額12,244千円 = 補正額4,996千円

2. 根拠法令
 鳥取梨生産振興事業及び柿ぶどう等生産振興事業実施要領
 湯梨浜町農林水産業間接補助金交付要綱

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連
【第4次総合計画】にぎわいと活力あるまちづくり (魅力とやりがいのある農林水産業)
【地方創生総合戦略】基本目標Ⅰ 活気ある元気なまち (農林水産業の振興)

5. 本年度の計画効果
【本年度の計画】
 高収益品種の新甘泉の導入に伴う果樹棚設置や網掛け、防除用機械の導入等への支援を行う。
【補正の効果】
 鳥取県奨励の新品種「新甘泉」「王秋」への転換を促進し、省力化や高収益化を図り、本町特産である梨の生産農家の営農意欲の向上を図る。

6. 財源の説明
【県支出金】 3,713千円
【一般財源】 1,283千円

【事業費内訳】

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	4,996	4,996
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	4,996	4,996

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
都道府県支出金	15020401012	鳥取梨生産振興事業補助金	3,713

【補助金】

補助金等の名称		鳥取梨生産振興事業費補助金	
補助基本額	4,996	補助率	
		補助金額	3,713

【実施計画】

実施 計画	部			実施計画 計上額
	章			
	節 細節			

05款 01項 03目 029800000事業 鳥取梨生産振興事業

歳出予算事業概要書

令和 4年度 001 一般会計
 現年 4号補正

(単位：千円)

款	05 農林水産業費	項	01 農業費	目	03 農業振興費	
事業	大	0331	スマート農業促進事業	(簡略番号：042304)		
	中					
	小					
事業期間	令 4. 9. 29～令 5. 3. 31		新規・継続	新規	臨・経	臨時
経費区分	経常的経費		事業の種類	未設定		
補助単独区分		目的区分	農一業一その他			

所属	0101012200-0000	産業振興課 (農林水産)			
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	1,677		1,677		1,677
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金	1,117		1,117	
	地方債				
	その他				
一般財源	560		560		

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性
【事業の概要】
 スマート農機の社会実装に向け、機械等の導入経費を支援する。(事業対象者:認定農業者、集落営農組織、任意組織)
【補正の必要性】
 持続可能な農業を実現するためには省力化技術の開発・導入が課題であり、スマート農業技術の現場での普及拡大を図る必要がある。
【補正の内容】
 認定農業者のドローン防除機購入を支援するため補助金1,677千円(スマート農機導入支援)を計上する。
 ドローン防除機
 事業費 3,352,250円税込
 補助金 1,676,125円
 補助率 1/2 (補助率:県1/3・町1/6)

2. 根拠法令
 県：スマート農業社会実装促進事業費補助金

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連
【第4次総合計画】にぎわいと活力あるまちづくり (魅力とやりがいのある農林水産業)

5. 本年度の計画効果
【本年度の計画】
 ドローン防除機を購入し、近隣の果樹園の散布に使用。
【補正の効果】
 省力化を図り持続可能な農業の実現を目指す。

6. 財源の説明
【県補助金】 1,117千円
【一般財源】 560千円

【事業費内訳】

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	1,677	1,677
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	1,677	1,677

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
都道府県支出金	15020401439	スマート農業社会実装推進事業	1,117

【補助金】

補助金等の名称	スマート農業社会実装促進事業費補助金		
補助基本額	3,353	補助率	33.3%
		補助金額	1,117

【実施計画】

実施計画	部			実施計画計上額
	章			
	節			
	細節			

05款 01項 03目 033100000事業 スマート農業促進事業

令和 4年度 001 一般会計
 現年 4号補正

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	05 農林水産業費	項	01 農業費	目	05 地籍調査費
事業	大 0080 地籍調査事業 (簡略番号：010116)				
事業	中				
事業	細				
事業期間	令 4. 4. 1～令 5. 3. 31	新規・継続	継続	臨・経	臨時
経費区分	未設定	事業の種類	未設定		
補助単独区分		目的区分	農一地一その他		

所属		0101012000-0000	町民課 (東郷支所)		
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	△8,158	102,536	94,378	15,147	79,232
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金	△6,762	75,939	69,177	
	地方債				
	その他				
	一般財源	△1,396	26,597	25,201	

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性

【事業の概要】

国土調査法に基づく地籍調査の実施

- ・ R3調査地区：大字別所の一部 (01地区)、大字別所の一部 (02地区) 面積2.77km²
- ・ R4調査地区：大字別所の一部 (01地区)、大字別所の一部 (02地区) 面積2.19km²

【補正の必要性】

国県補助金の減額交付決定に伴い、事業費全体の減額補正が必要となったため。
 雇用保険事業主負担の保険料率改定に伴う増額補正が必要となったため。
 過年度調査地区の地籍図修正に係る地積測量図作成に伴う増額補正が必要となったため。

【補正の内容】

- 共済費 7千円 (雇用保険事業主負担の保険料率改定に伴う増額)
- 需用費 △7千円 (消耗品費の減額(補助対象経費執行調整による))
- 委託料△9,016千円 (国県補助金の減額交付決定に伴う事業費全体の減額)
- 858千円 (過年度調査地区の地籍図修正に係る地積測量図作成に伴う増額)

2. 根拠法令

国土調査法及び地籍調査作業規定準則 ほか

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連

【第4次総合計画】未来を創造する先駆的なまちづくり (都市機能の充実)

5. 本年度の計画効果

R3調査地区 (2年目) は、計画どおりFII-1, 2 (一筆地測量, 地籍図原図作成) からH工程 (地籍図・地籍簿作成) を実施する。
 R4調査地区 (1年目) は、2地区ともC工程 (地籍図根三角測量) からFII-1(一筆地測量) を実施する計画であったが、国県補助金配分率の低下及びR4. 4月からの積算基準単価 (技術者単価等) の増額改定により、別所の一部 (02地区) においては、F I 工程 (細部図根測量) までとし、FII-1工程については、令和5年度に実施する。

6. 財源の説明

- 【県支出金】△6,762千円 [=補助対象事業費9,016千円×75%(国50%、県25%)]
- 【一般財源】△1,396千円 [全体事業費△8,158千円-県補助金△6,762千円]

【事業費内訳】

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費	7	7	19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	△7	△7	25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料	△8,158	△8,158	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	△8,158	△8,158

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
都道府県支出金	15020401034	防災・安全社会資本整備交付金	△6,762

【補助金】

補助金等の名称	鳥取県国土調査事業補助金				
補助基本額	△9,016	補助率	75.0%	補助金額	△6,762

【実施計画】

実施計画	部			実施計画計上額
	章			
	節			
	細節			

05款 01項 05目 008000000事業 地籍調査事業

(歳出予算事業概要書 補足資料)

【事業名】 地籍調査事業

【事業概要等】

令和4年7月22日現在		令和4年度 地籍調査事業補助・単独内訳表			【資料A】	
		単独内訳表			補助対象外・対象外(町負担額)の内訳	
節・細節	令和4年度 当初予算額 ①	補正・流用 累計額 ②	9月補正 予算額 ③	補正後 予算額 ①+②+③	補助対象額	補助対象外
01 報酬	3,373,000	0	0	3,373,000	3,371,000	2,000
01 01 会計年度任用期間中の職員報酬	3,373,000			3,373,000	3,371,000	2,000
03 職員手当等	635,000	0	0	635,000	635,000	0
03 01 会計年度任用期間中の職員給与等	635,000			635,000	635,000	0
04 共済費	665,000	0	7,000	672,000	667,000	5,000
04 01 会計年度任用職員共済組合負担金	131,000		7,000	131,000	131,000	
04 02 会計年度任用職員住宅貯蓄積立金	529,000			529,000	536,000	5,000
04 02 01 会計年度任用職員互助組合負担金	5,000			5,000	0	5,000
07 報償費	898,000	0	0	898,000	870,000	28,000
07 01 報償金	898,000			898,000	870,000	28,000
08 旅費	113,000	0	0	113,000	113,000	0
08 02 普通旅費	3,000			3,000	3,000	
08 02 01 会計年度任用期間中の職員旅費	110,000			110,000	110,000	
10 需用費	2,578,000	0	△7,000	2,571,000	2,471,000	100,000
10 01 消耗品費	2,281,000		△7,000	2,274,000	2,174,000	100,000
10 02 燃料費	267,000			267,000	267,000	
10 06 修繕料	30,000			30,000	30,000	
11 役員費	389,000	0	0	389,000	389,000	0
11 01 通信運搬費	328,000			328,000	328,000	
11 04 手数料	0			0	0	
11 06 保険料	61,000			61,000	61,000	
12 委託料	91,721,000	0	△8,158,000	83,563,000	81,562,000	2,001,000
12 03 委託料	91,721,000		△8,158,000	83,563,000	81,562,000	2,001,000
13 使用料及び賃借料	1,729,000	0	0	1,729,000	1,723,000	6,000
13 01 使用料及び賃借料	1,729,000			1,729,000	1,723,000	6,000
15 原材料費	435,000	0	0	435,000	435,000	0
15 01 原材料費	435,000			435,000	435,000	
17 備品購入費	0	0	0	0	0	0
17 01 備品購入費(物)	0			0	0	
21 補償補填及び賠償金	0	0	0	0	0	0
21 03 賠償金	0			0	0	
26 公課費	0	0	0	0	0	0
26 01 公課費	0			0	0	
合 計	102,536,000	△8,158,000	94,378,000	92,236,000	92,236,000	2,142,000

1. 当初予算額 102,536 千円
 2. 補正後予算額 94,378 千円
 3. 増減(2-1) △8,158 千円

【補正後予算額 94,378 千円の内訳】
 ○補正後補助対象額 92,236 千円 (うち補助金額= 69,177 千円(補助率75%))
 ○補正後補助対象外 2,142 千円

【補助対象外 2,142 千円の内訳】
 会計年度任用職員時間外勤務手当(仮閲覧立会) 2千円
 推進員報償費(仮閲覧) 28千円、共済費(互助組合負担金) 5千円
 需用費(消耗品費) 100千円、委託料(地籍測量図作成) 2,001千円
 使用料及び賃借料(仮閲覧会場使用料) 6千円

※全体事業費(補助対象・補助対象外)の比較

	全体事業費 ①+④	補助対象経費 ①+②+③	国県補助額 (①×75%) ②	町負担額 (①×25%) ③	補助対象外 ④
当初予算額 A	102,536	101,252	75,939	25,313	1,284
9月補正後 B	94,378	92,236	69,177	23,059	2,142
増 減 B-A	△8,158	△9,016	△6,762	△2,254	858
				③+④の増減-	△1,396

単位：千円

令和 4年度 001 一般会計
現年 4号補正

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	05 農林水産業費	項	01 農業費	目	06 農業施設管理費
事業	大 0209 活性化センター管理臨時経費 (簡略番号：036224)				
	中				
	小				
	細				
事業期間	令 4. 9. 29～令 5. 3. 31	新規・継続	新規	臨・経	臨時
経費区分	経常的経費	事業の種類	未設定		
補助単独区分		目的区分	農一業一農業農村整備		

所属		0101012200-0000		産業振興課 (農林水産)	
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	594		594		594
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
一般財源	594		594		

【事業概要】
 1. 事業の概要と必要性
【事業概要】
 正面玄関に設置された自動ドアについて、エンジン装置の取替え工事を行う。
【補正の必要性】
 消費者安全調査委員会の意見報告書に基づき保全点検を実施したところ、内部装置に経年劣化がみられ、またセンサー検出エリアがガイドライン基準を満たしていないことが判明した。利用者に安心して安全な施設を提供するため自動ドアエンジン装置の取替え工事を行う。
【補正の内容】
 事業費：540,000円×1.1=594,000円
 2. 根拠法令
 湯梨浜町農産物加工等施設の設置及び管理に関する条例
 湯梨浜町農産物加工等施設の設置及び管理に関する条例施行規則
 3. 用地の状況
 4. 基本計画との関連
【第4次総合計画】「にぎわいと活力あるまちづくり」(魅力とやりがいのある農林水産業)
 5. 本年度の計画効果
【本年度の計画】
 正面玄関自動ドア工事を実施し、事故や怪我のない安心して安全な施設を提供する。
【補正の効果】
 安心して安全な施設を使用いただくことで、地域住民の連帯感の醸成が図られる。
 6. 財源の説明
【一般財源】594千円

【事業費内訳】

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費	594	594			
15 原材料費			合計	594	594

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

【補助金】

補助金等の名称			
補助基本額	補助率	補助金額	

【実施計画】

実施計画	部		実施計画計上額
	章		
	節		
	細節		

05款 01項 06目 020900000事業 活性化センター管理臨時経費

歳出予算事業概要書

令和 4年度 001 一般会計

現年 4号補正 要求時

(単位：千円)

款	05 農林水産業費	項	02 林業費	目	02 林業振興費
事業	大 0024 竹林対策事業 (簡略番号：022742)	中		小	
事業期間	令 4. 4. 1～令 5. 3. 31	新規・継続	継続	臨・経	臨時
経費区分	未設定	事業の種類	未設定		
補助単独区分		目的区分	農・林・その他		

所属	0101012200-0000	産業振興課 (農林水産)			
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	3,998	7,622	11,620	159	11,462
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金		5,825	5,825	
	地方債				
	その他	3,997	1,797	5,794	
一般財源	1		1		

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性

【事業の概要】
 森林の保全、再生を図るため、荒廃竹林や危険木の整理など森林環境の改善を図る。観光コースや森林施業施設（町管理林道）周辺の森林整備を図り、通行者等の安全を確保する。

【補正の必要性】
 町管理林道周辺の森林整備を行い、倒木による間伐等の森林施業及び通行に支障が生じないようにする。また、観光に重要な道路周辺（野花梅溪ツアー）の環境を整備することにより倒木等の未然防止など観光客、地域住民への安全対策を図る。

【補正の内容】
 森林整備 町管理林道（鉢伏林道等） 2,766千円
 野花梅溪ツアーコース周辺 1,232千円

2. 根拠法令
 森林環境税及び森林環境譲与税に関する法律

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連
【第4次総合計画】にぎわいと活力あるまちづくり（魅力とやりがいのある農林水産業）

5. 本年度の計画効果
【本年度の計画】
 森林環境譲与税を活用し、重要施設周辺の森林整備を行い倒木等による被害防止を図る。
【補正の効果】
 森林機能の保全はもとより、災害防止につなげる。

6. 財源の説明
【繰入金】 3,997千円
【一般財源】 1千円

【事業費内訳】

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料	3,998	3,998	27 繰入金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	3,998	3,998

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
繰入金	18020701001	森林整備基金繰入金	3,997

【補助金】

補助金等の名称			
補助基本額		補助率	補助金額

【実施計画】

実施計画	部		実施計画計上額
	章		
	節		
	細節		

05款 02項 02目 002400000事業 竹林対策事業

歳出予算事業概要書

令和 4年度 001 一般会計
 現年 4号補正

(単位：千円)

款	05	農林水産業費	項	02	林業費	目	02	林業振興費
事業	大	0300 森林景観対策事業	(簡略番号：038398)					
	中							
	小							
事業期間	令 4. 4. 1～令 5. 3. 31		新規・継続	継続	臨・経	臨時		
経費区分	経常的経費		事業の種類	未設定				
補助単独区分			目的区分	農・林・その他				

		所属	0101012200-0000		産業振興課 (農林水産)		
財 源 内 訳	区 分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額	
	事業費	1,229	770	1,999		1,999	
	国庫支出金						
	県支出金	921	577	1,498			
	地方債						
	その他	501		501			
	一般財源	△193	193				

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性
【事業の概要】
 竹林等により景観が低下している県立自然公園並びに県指定文化財（建造物）への倒木等による災害防止及び景観保全を図る。
 鳥取県森林環境保全税関連事業費補助金（森林景観対策事業）補助率3/4
【補正の必要性】
 町内の名勝地の景観保全を図り、自然豊かなまちの魅力を高め、あわせて生活環境に関する施設周辺の整備を図る。県指定文化財「籠守神社」周辺の景観保全を図る。
【補正の内容】
 籠守神社景観保全 1,229千円

2. 根拠法令
 鳥取県森林環境保全税関連事業費補助金交付要綱

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連
【第4次総合計画】 にぎわいと活力あるまちづくり（魅力とやりがいのある農林水産業）

5. 本年度の計画効果
【本年度の計画】
 国指定名勝（尾崎氏庭園）及び県指定文化財（籠守神社）周辺の荒廃竹林等の伐採を行い景観保全及び周辺環境の保全を図る。
【補正の効果】
 史跡名勝等の景観保全及び森林機能の維持を図る。

6. 財源の説明
【県補助金】 921千円
【繰入金】 501千円
【一般財源】 △193千円

【事業費内訳】

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料	1,229	1,229	27 繰入金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	1,229	1,229

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
都道府県支出金	15020402017	森林環境保全税関連事業費（森	921
繰入金	18020701001	森林整備基金繰入金	501

【補助金】

補助金等の名称	森林環境保全税関連事業費（森林景観対策事業）補助金		
補助基本額	1,229	補助率	75.0%
		補助金額	921

【実施計画】

実施 計画	部			実施計画 計上額
	章			
	節 細節			

05款 02項 02目 030000000事業 森林景観対策事業

歳出予算事業概要書

令和 4年度 001 一般会計
 現年 4号補正

(単位：千円)

款	06	商工費	項	01	商工費	目	02	商工振興費
事業	大	0278	地域産業資源活用事業	(簡略番号：035397)				
	中							
	小							
	細							
事業期間	令 4. 4. 1～令 5. 3. 31			新規・継続	継続	臨・経	臨時	
経費区分	経常的経費			事業の種類	未設定			
補助単独区分				目的区分	商-その他			

所属	0101012100-0000		産業振興課(商工観光)		
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	750	300	1,050		1,050
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	750	300	1,050	

【事業概要】	
1. 事業の概要と必要性	
<p>【事業の概要】 町の特産品などの地域資源を活用した商品やサービスを開発する事業者に対し、補助金を交付することで、その取り組みを支援する。</p> <p>【補正の必要性】 町内には二十世紀梨、温泉、東郷湖、グラウンド・ゴルフやウオーキングなど、豊富な地域資源が多数存在する。これらを活用することで、ほかに負けない商品やサービスを創造する取り組みを支援するために必要である。</p> <p>【補正の内容】 補助金 750千円 必要額1,050千円(7件) - 予算額300千円(2件) = 補正額750千円(5件)</p>	
2. 根拠法令	
湯梨浜町中小企業・小規模企業振興基本条例 湯梨浜町地域産業資源活用事業補助金交付要綱	
3. 用地の状況	
4. 基本計画との関連	
<p>【第4次総合計画】 「にぎわいと活力あるまちづくり」(商工業の振興) 【地方創生総合戦略】 基本目標 I 活力ある元気なまち(商工業の振興)</p>	
5. 本年度の計画効果	
<p>【本年度の計画】 補助金の交付により、地域資源を活用した新商品の開発やサービスなどの取り組みの支援につなげる。</p> <p>【補正の効果】 特色あふれる商品やサービスの開発を促進させる。</p>	
6. 財源の説明	
【一般財源】 750千円	

【事業費内訳】						
	節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01	報酬			16	公有財産購入費	
02	給料			17	備品購入費	
03	職員手当等			18	負担金、補助及び交付金	750
04	共済費			19	扶助費	
05	災害補償費			20	貸付金	
06	恩給及び退職年金			21	補償、補填及び賠償金	
07	報償費			22	償還金、利子及び割引料	
08	旅費			23	投資及び出資金	
09	交際費			24	積立金	
10	需用費			25	寄附金	
11	役務費			26	公課費	
12	委託料			27	繰出金	
13	使用料及び賃借料				予備費	
14	工事請負費					
15	原材料費				合計	750
						750

【特定財源の内訳】			
財源	科目コード	科目名称	今回補正額

【補助金】			
補助金等の名称			
補助基本額		補助率	補助金額

【実施計画】			
実施計画	部		実施計画計上額
	章		
	節		
	細節		

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	06 商工費	項	01 商工費	目	02 商工振興費
事業	大 0303 事業者応援給付金事業 (簡略番号：042498)	中		細	
事業期間	令 4. 4. 1～令 5. 3. 31	新規・継続	継続	臨・経	臨時
経費区分	経常的経費	事業の種類	未設定		
補助単独区分	補助事業	目的区分	商-その他		

所属	0101012100-0000	産業振興課 (商工観光)			
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	51,600	20,000	71,600	11,900	59,700
財源内訳	国庫支出金	16,872	20,000	36,872	
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	34,728		34,728	

【事業概要】
 1. 事業の概要と必要性
【事業の概要】
 新型コロナウイルス感染拡大や原油価格高騰等の影響を受けた町内の商工事業者に、事業規模に応じた給付金を支給し、事業の継続や立て直し等の取り組みに対する支援を行うもの。まずは次の内容で支援を行い、今後の状況に応じて同様の支援を継続する。
■給付額 (次のどちらか一方のみ)
 《事業収入減》R2またはR元の事業収入に応じて100千円、200千円または300千円
 《価格高騰》R4.4～9月の燃料費および光熱水費の合計額と前年同期間を比較し、増加した部分の1/2を給付する。ただし、500千円を上限とする。
【補正の必要性】
 影響を受けた町内の商工事業者の事業継続を支援するために必要である。
【補正の内容】
 交付金必要額59,700千円-予算残額8,100千円=補正額51,600千円
 2. 根拠法令
 湯梨浜町事業者応援給付金交付要綱
 (仮称) 湯梨浜町原油価格高騰等事業者応援給付金交付要綱
 3. 用地の状況
 4. 基本計画との関連
【第4次総合計画】「にぎわいと活力あるまちづくり」(商工業の振興)
 5. 本年度の計画効果
【本年度の計画】
 新型コロナウイルス感染拡大にともなう減収や原油価格高騰等の影響を受けた町内の商工事業者の事業継続を支援する。
【事業の効果】
 町内の商工事業者の事業継続の後押しとなることが期待できる。
 6. 財源の説明
【国庫支出金】 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 16,872千円
【一般財源】 34,728千円

【事業費内訳】

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	51,600	51,600
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	51,600	51,600

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	14020101241	新型コロナウイルス感染症対応	16,872

【補助金】

補助金等の名称	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金				
補助基本額	51,600	補助率	32.7%	補助金額	16,872

【実施計画】

実施計画	部			実施計画計上額
	章			
	節			
	細節			

06款 01項 02目 030300000事業 事業者応援給付金事業

歳出予算事業概要書

令和 4年度 001 一般会計
 現年 4号補正

(単位：千円)

款	06 商工費	項	01 商工費	目	02 商工振興費
事業	大 0307 新時代対応型事業展開支援事業 (簡略番号：043594)	中		細	
事業期間	令 4. 4. 1～令 5. 3.31	新規・継続	継続	臨・経	臨時
経費区分	経常的経費	事業の種類	未設定		
補助単独区分		目的区分	商-その他		

所属	0101012100-0000	産業振興課 (商工観光)			
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	2,500	7,500	10,000		10,000
財源内訳	国庫支出金	2,500	7,500	10,000	
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源				

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性
【事業の概要】
 新規分野進出による業態転換などの支援を目的とする県補助金を活用する町内事業者に対し、その上乗せ補助を行う。
【補正の必要性】
 町内事業者が新型コロナウイルスで変容した生活様式や市場に対応しながら事業継続して持続的に発展するために必要である。
【補正の内容】
 町内事業者が行う新規分野進出による業態転換などの取り組みのための事業費の1/4を支援する。補助金2,500千円 (上限2,500千円×1件)
 必要額10,000千円 (4件) - 予算額7,500千円 (3件) = 補正額2,500千円 (1件)
 ※県補助金は補助率1/2、町補助金は補助率1/4のため、町内事業者の負担額は事業費の1/4となる。

2. 根拠法令
 新時代対応型事業展開支援補助金交付要綱 (鳥取県)
 県内企業感染防御型Withコロナ新事業展開支援補助金交付要綱 (鳥取県)
 湯梨浜町新時代対応型事業展開支援事業補助金交付要綱

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連
【第4次総合計画】 にぎわいと活力あるまちづくり (商工業の振興)

5. 本年度の計画効果
【本年度の計画】
 新規分野進出による業態転換などの取り組みのための県補助金を活用する町内事業者に補助金を交付する。
【補正の効果】
 新型コロナウイルスで変容した生活様式や市場に対応しながらの事業継続を促進させる。

6. 財源の説明
【国庫支出金】 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 2,500千円

【事業費内訳】

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	2,500	2,500
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	2,500	2,500

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	14020101241	新型コロナウイルス感染症対応	2,500

【補助金】

補助金等の名称	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金				
補助基本額	2,500	補助率	100.0%	補助金額	2,500

【実施計画】

実施計画	部			実施計画 計上額
	章			
	節			
	細節			

歳出予算事業概要書

令和 4年度 001 一般会計
 現年 4号補正

(単位：千円)

款	06	商工費	項	01	商工費	目	03	観光費
事業	大	0124 鳥取中部観光推進機構会費 (簡略番号：011412)						
	中							
	小							
事業期間		令 4. 4. 1～令 5. 3. 31		新規・継続	継続	臨・経	経常	
経費区分		未設定		事業の種類		未設定		
補助単独区分				目的区分		商一観光		

		所属	0101012100-0000		産業振興課 (商工観光)	
財 源 内 訳	区 分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
	事業費	1,228	531	1,759	531	1,229
	国庫支出金	1,228		1,228		
	県支出金					
	地方債					
	その他					
			531	531		

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性

【事業の概要】
 鳥取県中部地域で連携して11月鳳凰旅行社(台湾)チャーター便観光客へトライアル支援を実施し、県の支援制度と協調したインバウンド誘致促進を図る。

【補正の必要性】
 ポストコロナに向けて、県中部地域で広域的な観光戦略事業を展開する鳥取中部観光推進機構によるインバウンド誘致対策事業として圏域市町が連携して実施し、中部圏域への訪日外国人観光客の誘客を促進する。

【補正の内容】
 インバウンド誘致対策事業 湯梨浜町負担金 1,228,000円
 ※11月鳳凰旅行社チャーター便観光客トライアル支援事業費全体額 6,000,000円
 (支援額：3,000円×1,800名=5,400,000円、事務費600,000円)
 令和元年度観光客入込客数により各市町負担割合を算出

2. 根拠法令

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連
 【第4次総合計画】にぎわいと活力あるまちづくり(観光の振興)

5. 本年度の計画効果
 【本年度の計画】
 国内外の観光客を受け入れるためのワンストップ窓口の構築、観光客のニーズを意識した商品の企画提案など、行政と民間が一体となって観光地域づくりを行っていく。
 【補正の効果】
 県の支援策と協調しながら鳥取県中部地域で広域的に事業を実施することで、中部圏域への訪日外国人観光客の誘客促進を図ることができる。

6. 財源の説明
 【国庫支出金】新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 1,228千円

【事業費内訳】

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	1,228	1,228
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	1,228	1,228

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	14020101241	新型コロナウイルス感染症対応	1,228

【補助金】

補助金等の名称	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金		
補助基本額	1,228	補助率	100.0%
		補助金額	1,228

【実施計画】

実施 計画	部			実施計画 計上額
	章			
	節			
	細節			

06款 01項 03目 012400000事業 鳥取中部観光推進機構会費

歳出予算事業概要書

令和 4年度 001 一般会計
 現年 4号補正

(単位：千円)

款	06	商工費	項	01	商工費	目	06	温泉保養施設費
事業	大	0003	温泉保養施設管理臨時経費 (簡略番号：032450)					
	中							
	小							
	細							
事業期間	令 4. 4. 1～令 5. 3. 31		新規・継続	継続	臨・経	臨時		
経費区分	経常的経費		事業の種類	未設定				
補助単独区分			目的区分	商-その他				

所属		0101012100-0000	産業振興課 (商工観光)		
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	620	28,482	29,102		29,102
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債	700	28,400	29,100	
	その他				
一般財源	△80	82	2		

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性
【事業の概要】
 町多目的温泉保養施設（平成6年供用開始）の経年劣化に伴う施設修繕。施設調査における修繕計画に従い年次的に実施する。
【補正の必要性】
 老朽化の進む設備を計画的に改修、更新を行うことで同施設の適切な管理による長寿命化を図り、来館者の満足度を高める。
【補正の内容】
 消火ポンプユニット更新工事の部品の価格上昇や仕様変更にともなう増額。
【補正内容】
 消火ポンプユニット更新工事必要額 4,249千円 - 予算額3,629千円 =620千円

2. 根拠法令
 湯梨浜町多目的温泉保養施設設置及び管理に関する条例
 湯梨浜町多目的温泉保養施設設置管理規則

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連
【第4次総合計画】 にぎわいと活力あるまちづくり（観光の振興）
【過疎地域持続的発展計画（令和3年度～令和7年度）】 産業の振興

5. 本年度の計画効果
【本年度の計画】 修繕計画に従い、ゆアンス東郷龍鳳閣の各種ポンプ設備及びろ過機の更新を行う。
【補正の効果】 同施設の適切な管理を行い、来館者の満足度を高める。これにより、町の観光資源の一つの温泉を気軽に楽しむことができる同施設の来館者の増加につながる。

6. 財源の説明
【地方債】 700千円
【一般財源】 △80千円

【事業費内訳】

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費	620	620			
15 原材料費			合計	620	620

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
地方債	21010402207	過疎対策事業債（温泉保養施設	700

【補助金】

補助金等の名称			
補助基本額		補助率	補助金額

【実施計画】

実施計画	部		実施計画計上額
	章		
	節		
	細節		

06款 01項 06目 000300000事業 温泉保養施設管理臨時経費

令和 4年度 001 一般会計
 現年 4号補正

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	07	土木費	項	02	道路橋りょう費	目	02	道路維持費
事業	大	0010	道路維持事業	(簡略番号：011754)				
	中							
	小							
	細							
事業期間	令 4. 4. 1～令 5. 3. 31		新規・継続	継続	臨・経			
経費区分	経常的経費		事業の種類	未設定				
補助単独区分			目的区分	土一道路				

所属		0101012400-0000	建設水道課 (建設)		
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	11,057	75,905	86,962	10,369	76,594
財源内訳	国庫支出金		1,000	1,000	
	県支出金	342	370	712	
	地方債	△2,100	25,300	23,200	
	その他		223	223	
	一般財源	12,815	49,012	61,827	

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性

【事業の概要】
 町道を維持修繕し、生活基盤整備を実施するものである。

【補正の必要性】

①町の除雪体制整備のため、町内の除雪作業に従事する運転手を育成する事業所に対して補助金を交付する。
 ②道路施設整備の要望に応えるため、側溝整備事業について、工事請負費から委託料へ組み換えを行う。
 ③パトロール等により発見された道路の不具合について、町民の安心安全を図るため当初予算で不足するものについて、必要額を補正するもの。

【補正の内容】

①補助金 688千円 (当初見込みより申請件数が多かったため増額。)
 ②委託料 1,056千円 (工事請負費からの振り替え。)
 ③工事請負費 10,000千円 (道路維持修繕工事の増額。)
 委託料 369千円 (十万寺線伐採業務の追加。)

2. 根拠法令
 道路法 (昭和27年6月10日法律第180号)
 (第42条) 道路管理者は、道路を常時良好な状態に保つように維持し、修繕し、もつて一般交通に支障を及ぼさないように努めなければならない

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連
【第4次総合計画】 安全で住みやすいまちづくり (交通環境の充実)

5. 本年度の計画効果
【本年度の計画】
 迅速な修繕対応、維持管理を行う。
【事業の効果】
 町道の適切な維持管理により、町民に安心安全な町道を提供できる。

6. 財源の説明
【県補助金】 鳥取県除雪機械運転手育成支援事業補助金 342千円
【地方債】 △2,100千円
【一般財源】 12,815千円

【事業費内訳】

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	688	688
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料	1,425	1,425	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費	8,944	8,944			
15 原材料費			合計	11,057	11,057

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
都道府県支出金	15020601001	鳥取県除雪機械運転手育成支援	342
地方債	21010501009	公共施設等適正管理推進事業債	18,700
地方債	21010501404	過疎対策事業債 (長寿命化事業)	△20,800

【補助金】

補助金等の名称	鳥取県除雪機械運転手育成支援事業補助金		
補助基本額	1,850	補助率	33.3%
		補助金額	342

【実施計画】

実施計画	部			実施計画 計上額
	章			
	節			
	細節			

07款 02項 02目 001000000事業 道路維持事業

【事業名】 道路維持事業

【事業概要等】

町道国信別所線



歳出予算事業概要書

令和 4年度 001 一般会計
 現年 4号補正

(単位：千円)

款	09 教育費	項	01 教育総務費	目	03 給食事業費	所屬	0101012600-0000 教育総務課				
事業	大	0210 泊小学校給食費経常経費 (簡略番号：013648)				区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
	中					事業費	170	8,642	8,812	3,297	5,516
細						財源内訳					
事業期間	令 4. 4. 1～令 5. 3.31			新規・継続	継続	臨・経	経常				
経費区分	未設定			事業の種類	未設定						
補助単独区分				目的区分	教一保一学校給食費						

【事業概要】	
1. 事業の概要と必要性	<p>【事業の概要】 泊小学校は自校調理方式によって、児童・教職員へ毎日の学校給食を提供する。本施設を適正に維持管理するための経常経費である。</p> <p>【補正の必要性】 給食施設・設備及び機械器具等を維持管理するうえで必要な修繕料について、予算不足が生じる見込みであるため、今回増額補正予算を計上するものである。</p> <p>【補正の内容】 修繕料 170千円</p>
2. 根拠法令	地方教育行政の組織及び運営に関する法律 学校給食法 学校給食衛生管理基準
3. 用地の状況	
4. 基本計画との関連	<p>【第4次総合計画】 志をもって共に学び明日を拓くひとづくり</p>
5. 本年度の計画効果	<p>【計画効果】 自校調理方式を行っている泊小学校の給食施設・設備及び機械器具等の維持管理を適正に行い、児童・教職員へ毎日の学校給食を提供することができる。</p>
6. 財源の説明	<p>【一般財源】 170千円</p>

【事業費内訳】						
	節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01	報酬			16	公有財産購入費	
02	給料			17	備品購入費	
03	職員手当等			18	負担金、補助及び交付金	
04	共済費			19	扶助費	
05	災害補償費			20	貸付金	
06	恩給及び退職年金			21	補償、補填及び賠償金	
07	報償費			22	償還金、利子及び割引料	
08	旅費			23	投資及び出資金	
09	交際費			24	積立金	
10	需用費	170	170	25	寄附金	
11	役務費			26	公課費	
12	委託料			27	繰出金	
13	使用料及び賃借料				予備費	
14	工事請負費					
15	原材料費				合計	170
						170

【特定財源の内訳】			
財源	科目コード	科目名称	今回補正額

【補助金】			
補助金等の名称		補助率	補助金額
補助基本額			

【実施計画】			
実施計画	部		実施計画計上額
	章		
	節		
	細節		

09款 01項 03目 021000000事業 泊小学校給食費経常経費

歳出予算事業概要書

令和 4年度 001 一般会計
 現年 4号補正

(単位：千円)

款	09 教育費	項	02 小学校費	目	01 学校管理費
事業	大 0038 修学旅行補助金 (簡略番号：013946)	中		細	
事業期間	令 4. 4. 1～令 5. 3.31	新規・継続	継続	臨・経	経常
経費区分	未設定	事業の種類	未設定		
補助単独区分		目的区分	教一小学校費		

所属	0101012600-0000	教育総務課			
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	1,424	359	1,783		1,783
財源内訳	国庫支出金	1,373		1,373	
	県支出金	50	300	350	
	地方債				
	その他				
	一般財源	1	59	60	

【事業概要】	
1. 事業の概要と必要性	
<p>【事業の概要】 支援を必要とする児童の保護者等に対し、修学旅行に要する経費等を費用を補助する。</p> <p>【補正の必要性】 新型コロナウイルス感染症拡大による影響により、修学旅行を中止した場合に発生するキャンセル料について補助を行うことにより、保護者の経済的な負担軽減を図る。 これまでに「県内修学旅行等支援事業費補助金」に係る予算を要求したところだが、新型コロナウイルス感染症の感染状況を鑑み、キャンセルした場合の予算を要求する。修学旅行の実施状況によりいずれかの補助金を交付する予定。 また羽合小学校は、修学旅行を実施した際のバス車内での密を避けるため、バスの台数を増やす(3台→4台)ことから「県内修学旅行等支援事業費補助金」を増額する。</p> <p>【補正の内容】 ①修学旅行をキャンセルした場合の旅行代金キャンセル料を補助する。 ②県内で修学旅行をした場合の補助金を増額する。 今回補正額：補助金 1,424千円</p>	
2. 根拠法令	
湯梨浜町補助金等交付規則、湯梨浜町修学旅行中止に伴うキャンセル料等補助金交付要綱 湯梨浜町鳥取県内修学旅行等支援事業費補助金交付要綱	
3. 用地の状況	
4. 基本計画との関連	
【第4次総合計画】志をもって共に学び明日を拓くまちづくり	
5. 本年度の計画効果	
<p>【事業の計画】…修学旅行の実施状況により、①及び②又は③のいずれかを補助する。 ①経済的に困難な状況な家庭に対して、修学旅行費用を補助する。 ②県内への修学旅行に対して、バス代の一部を補助する。 ③修学旅行を中止した場合に発生するキャンセル料を補助する。</p> <p>【事業の効果】 修学旅行に要する経費を助成することにより、保護者の経済的な負担軽減を図る。</p>	
6. 財源の説明	
【国庫支出金】	1,373千円 (新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金)
【県支出金】	50千円 (鳥取県内修学旅行等支援事業費補助金)
【一般財源】	1千円

【事業費内訳】					
節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	1,424	1,424
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	1,424	1,424

【特定財源の内訳】			
財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	14020101241	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	1,373
都道府県支出金	15020801020	鳥取県内修学旅行等支援事業費	50

【補助金】			
補助金等の名称	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金		
補助基本額	1,374	補助率	100.0%
		補助金額	1,373

【実施計画】			
実施計画	部		実施計画計上額
	章		
	節		
	細節		

09款 02項 01目 003800000事業 修学旅行補助金

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	09 教育費	項	03 中学校費	目	01 学校管理費
事業	大 0041 修学旅行補助金 (簡略番号：014482)				
	中				
	小				
	細				
事業期間	令 4. 4. 1～令 5. 3. 31	新規・継続	継続	臨・経	経常
経費区分	未設定	事業の種類	未設定		
補助単独区分		目的区分	教一中学校費		

所属		0101012600-0000		教育総務課	
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	1,335	309	1,644	250	1,394
財源内訳	国庫支出金	1,334		1,334	
	県支出金		250	250	
	地方債				
	その他				
	一般財源	1	59	60	

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性
【事業の概要】
 支援を必要とする児童の保護者等に対し、修学旅行に要する経費等を費用を補助する。
【補正の必要性】
 新型コロナウイルス感染症拡大による影響により、修学旅行を中止したことにより発生するキャンセル料について補助を行うもの。本来保護者が負担することになる経費を補助することにより、保護者の経済的な負担軽減を図ることができる。
 当初予算において、「県内修学旅行等支援事業費補助金」に係る予算を要求したところだが、新型コロナウイルス感染症の感染状況を鑑み、キャンセルした場合の予算を要求する。修学旅行の実施状況によりどちらかの補助金を交付する予定。
【補正の内容】
 修学旅行をキャンセルした場合の旅行代金キャンセル料を補助する。
 必要額：補助金 1,335千円

2. 根拠法令
 湯梨浜町修学旅行中止に伴うキャンセル料等補助金交付要綱
 湯梨浜町補助金等交付規則

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連
【第4次総合計画】 志をもって共に学び明日を拓くまちづくり

5. 本年度の計画効果
【事業の計画】
 修学旅行を中止した場合に発生するキャンセル料について補助を行う。
【事業の効果】
 自己の責任ではない感染症の影響による保護者の経済的な負担軽減を図る。

6. 財源の説明
【国庫支出金】 1,334千円 (新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金)
【一般財源】 1千円

【事業費内訳】

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	1,335	1,335
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	1,335	1,335

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	14020101241	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	1,334

【補助金】

補助金等の名称	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金		
補助基本額	1,335	補助率	100.0%
		補助金額	1,334

【実施計画】

実施計画	部		実施計画計上額
	章		
	節		
	細節		

09款 03項 01目 004100000事業 修学旅行補助金

歳出予算事業概要書

令和 4年度 001 一般会計
現年 4号補正

(単位：千円)

款	09	教育費	項	04	社会教育費	目	06	文化振興費
事業	大	0012	遺跡発掘等調査事業費	(簡略番号：015999)				
	中							
	小							
	細							
事業期間	令 4. 4. 1～令 5. 3. 31			新規・継続	継続	臨・経	臨時	
経費区分	経常的経費			事業の種類	未設定			
補助単独区分				目的区分	教一社会教育費			

所属	0101012700-0000		生涯学習・人権推進課 (生涯)		
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	651	2,293	2,944	74	2,871
財源内訳	国庫支出金		1,145	1,145	
	県支出金		572	572	
	地方債				
	その他				
	一般財源	651	576	1,227	

【事業概要】	
1. 事業の概要と必要性	
<p>【事業の概要】 羽衣石城跡及び付城群の国史跡指定に向けた遺構調査及び遺物等資料整理を行うもの。</p> <p>【補正の必要性】 国史跡指定に向けた資料を集め価値付を行うため、遺構の調査検討を行い羽衣石城等の正確な規模を調査する。また、出土遺物の年代測定を行い築城年代を明らかにし羽柴秀吉の南条救済の陣城であるかを判断する重要な資料が得られる。</p> <p>【補正の内容】 城郭遺構の確認調査：現地踏査、実測、縄張り図の作成、遺構の検討 報償費 28,800円 (専門部会による現地調査) 普通旅費 105,202円 (専門部会の現地調査に係る旅費) 遺物等の資料整理：遺物の年代測定、報告書挿図作成 委託料 461,725円 (出土遺物の年代測定委託料) 使用料及び賃借料 53,900円 (報告書挿図の作成に係るイラストレーター使用料)</p>	
2. 根拠法令 文化財保護法 鳥取県文化財保護条例、湯梨浜町文化財保護条例	
3. 用地の状況	
4. 基本計画との関連 【第4次総合計画】志をもって共に学び明日を拓くひとづくり (文化、伝統、豊かな自然の継承と再発見)	
5. 本年度の計画効果 羽衣石城跡及び付城群の国史跡指定に向けた遺構調査及び遺物等資料整理を行うことにより、国史跡に向けた羽衣石城跡等の価値付けを行うために必要な資料となる。 また、天正9年南条救済のために羽柴秀吉が布陣した場所を特定する重要な成果が得られる。	
6. 財源の説明 【一般財源】 651千円	

【事業費内訳】					
節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費	29	29	22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	106	106	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料	462	462	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料	54	54	予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	651	651

【特定財源の内訳】			
財源	科目コード	科目名称	今回補正額

【補助金】			
補助金等の名称			
補助基本額	補助率	補助金額	

【実施計画】			
実施計画	部		実施計画計上額
	章		
	節		
	細節		

09款 04項 06目 001200000事業 遺跡発掘等調査事業費

歳出予算事業概要書

令和 4年度 001 一般会計
現年 4号補正

(単位：千円)

款	10 公債費	項	01 公債費	目	01 元金	
事業	大	0190 長期債繰上償還元金 (簡略番号：017111)				
	中					
	小					
事業期間	令 4. 4. 1～令 5. 3. 31		新規・継続	継続	臨・経	臨時
経費区分	未設定		事業の種類	未設定		
補助単独区分			目的区分	公債費		

		所属	0101011100-0000		総務課 (財務管財)	
財 源 内 訳	区 分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
	事業費	165,735	63,406	229,141		229,141
	国庫支出金					
	県支出金					
	地方債					
	その他					
		165,735	63,406	229,141		

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性

【事業の概要】
普通交付税減額分の補てん措置である臨時財政対策債について、借り入れから10年以上経過した財融資金等を繰上償還する。

【補正の必要性】
今後、情報基盤整備事業、新中学校建設事業、泊分館建設事業などの大型事業に係る起債償還により公債費の上昇が懸念されるため、公債費負担を軽減し財政の硬直化を防ぎ、効果的な投資を行える財政状況の保持を図る。

【補正の内容】
当初予算に加え、地方公共団体金融機構より借り入れているH24年度臨時財政対策債の繰上償還額を追加計上する。
・平成24年度臨時財政対策債（機構）：165,735,532円（R5.3月繰上償還）

2. 根拠法令

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連
【第4次総合計画】未来を創造する先駆的なまちづくり（健全な財政運営の推進）

5. 本年度の計画効果
【本年度の計画】
平成24年度臨時財政対策債の財政融資資金（63,405,184円）及び地方公共団体金融機構資金（165,735,532円）を繰上償還する。
【事業の効果】
臨時財政対策債は発行可能額に対して、その元利償還金満額を普通交付税で財政措置される。このため、繰上償還した場合、残りの未償還利子分を軽減することができる。さらに、後年度、公債費を減少させ、実質公債費比率を低下させることができる。

6. 財源の説明
【一般財源】 165,735千円

【事業費内訳】

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料	165,735	165,735
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	165,735	165,735

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

【補助金】

補助金等の名称			
補助基本額	補助率	補助金額	

【実施計画】

実施 計画	部		実施計画 計上額
	章		
	節		
	細節		

10款 01項 01目 019000000事業 長期債繰上償還元金

歳出予算事業概要書

令和 4年度 001 一般会計
現年 4号補正

(単位：千円)

款	11	災害復旧費	項	01	公共土木施設災害復旧費	目	01	道路橋りょう災害復旧費
事業	大	0110 道路橋りょう等災害復旧事業 (簡略番号：017091)						
	中							
	小							
	細							
事業期間	令 4. 4. 1～令 5. 3. 31		新規・継続	継続	臨・経	臨時		
経費区分	経常的経費		事業の種類	未設定				
補助単独区分			目的区分	災一公一道路				

所属	0101012400-0000		建設水道課 (建設)		
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	600	40,000	40,600	2,400	38,200
財源内訳	国庫支出金		20,000	20,000	
	県支出金				
	地方債	600	20,000	20,600	
	その他				
	一般財源				

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性

【事業概要】
令和 4年 7月大雨により、町が管理する公共土木施設 (町道) が被災したため、災害復旧を行うものである。
・道路災害 町道長和田埴見線 1箇所

【補正の必要性】
町が管理する公共土木施設 (町道) について、町民の生活環境を再構築するため早急な対応が必要である。

【補正の内容】
災害復旧を行うための工事請負費を計上する。
工事請負費 (災害復旧工事) 600千円

2. 根拠法令

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連
【第 4次総合計画】 安全で住みやすいまちづくり (交通環境の充実)

5. 本年度の計画効果
【事業内容】
公共土木施設 (町道)
工事請負費 (災害復旧工事) 600千円
町道長和田埴見線 張りコンクリート

【事業効果】
地域住民及び観光客等の交通手段が確保され、安心・安全な生活環境が再構築できる。

6. 財源の説明
【地方債】 600千円

【事業費内訳】

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費	600	600	合計	600	600
15 原材料費					

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
地方債	21010801001	道路橋りょう災害復旧費	600

【補助金】

補助金等の名称			
補助基本額		補助率	補助金額

【実施計画】

実施計画	部		実施計画計上額
	章		
	節		
	細節		

11款 01項 01目 011000000事業 道路橋りょう等災害復旧事業

【事業名】 道路橋りょう災害復旧事業

【事業概要等】

町道長和田埴見線



歳出予算事業概要書

令和 4年度 001 一般会計
 現年 4号補正

(単位：千円)

款	11	災害復旧費	項	02	農林水産業施設災害復旧費	目	02	農業用施設災害復旧費
事業	大	0110 農業用施設災害復旧事業 (簡略番号：017074)						
	中							
	小							
	細							
事業期間	令 4. 9. 29～令 5. 3. 31		新規・継続	新規		臨・経	臨時	
経費区分	経常的経費		事業の種類	未設定				
補助単独区分			目的区分	災一農一農業用施設				

所属	0101012200-0000		産業振興課 (農林水産)			
区分	事業費	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
財源内訳	国庫支出金	1,600		1,600		1,600
	県支出金					
	地方債	1,000		1,000		
	その他					
	一般財源	600		600		

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性
【事業の概要】
 7月15日から19日にかけての豪雨により被災した農道などの農業用施設について、迅速な施設復旧を実施するものである。
【補正の必要性】
 営農意欲の減退防止や産地の維持を図るため速やかな施設復旧が必要である。
【補正の内容】
 豪雨により被災した農道などの農業用施設を復旧するための工事請負費等を計上する。
 ○工事請負費：4箇所 1,600,000円

2. 根拠法令
 地方財政法

3. 用地の状況
 法定外公共物、民有地

4. 基本計画との関連
 湯梨浜町地域防災計画

5. 本年度の計画効果
【事業の計画・効果】
 迅速な復旧を行うことで、営農意欲の減退防止、農地や集落活動の維持を図る。

6. 財源の説明
【地方債】 1,000千円
【一般財源】 600千円

【事業費内訳】

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費	1,600	1,600	合計	1,600	1,600
15 原材料費					

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
地方債	21010802001	農地・農業用施設災害復旧債	1,000

【補助金】

補助金等の名称			
補助基本額		補助率	補助金額

【実施計画】

実施計画	部		実施計画計上額
	章		
	節		
	細節		